

ブロッコリーは苗にリン酸！ ～ 畑では半分 ～

概要 Abstract

市販の園芸用育苗培土に熔リンを添加し、培土のリン酸含量を 10,000mg/L に調製します。この培土を育苗に用いることにより、圃場のリン酸施肥量を半分にすることが可能です。

成果 Results

苗の性状

試験	リン酸肥料	培土 リン酸含量 (mg/L)	子葉 黄化程度
Ⅰ	(対照培土)	550	1.2
	熔リン	3,000	1.7
	過石	3,000	4.3
	重焼リン	3,000	4.3
Ⅱ	(対照培土)	550	0.3
	熔リン	10,000	0.5

子葉黄化程度は、指数0(無)～5(甚)の6段階で評価

ブロッコリーの収量

(単位=kg/10a)			
場所	栽培法	収量	リン酸吸収量
道南 農試	苗施肥	1,237 (99)	5.0 (102)
	標準	1,250	4.9
	苗施肥	1,091 (107)	4.4 (96)
	標準	1,019	4.6
現地	苗施肥	1,122 (99)	4.5 (98)
	標準	1,129	4.6
3圃場 の平均	苗施肥	1,150 (102)	4.6 (99)
	標準	1,133	4.7

() 内は標準栽培を100とした百分比

圃場のリン酸施肥量が半分でも同程度の収量が得られる

リン酸成分の圃場投入量

(土壌リン酸が基準値の場合)

(単位=kg/10a)			
栽培法	培土 由来	施肥 由来	合計
苗施肥	1.1	7.0	8.1
標準	0.1	14.0	14.1

10aあたり リン酸施肥量 6kg 削減可能

培土に混和することにより効率的にリン酸を吸収！

過石や重焼リンでは子葉が黄化する



普及 Dissemination

ブロッコリーにおいて、セル成型苗施肥により圃場のリン酸施肥量を削減する栽培に活用できます。

本成果は、128穴セルトレイを用いて得られたものです。

連絡先 Contact

道南農業試験場
研究部 生産環境グループ
0138-77-8116
donan-agri@hro.or.jp